

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

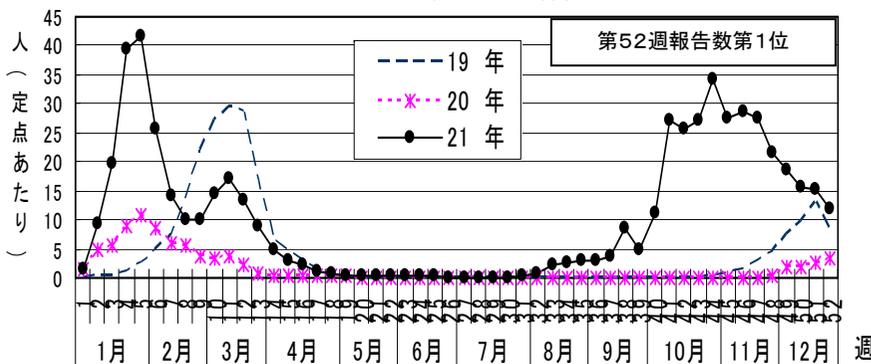


KAWASAKI CITY

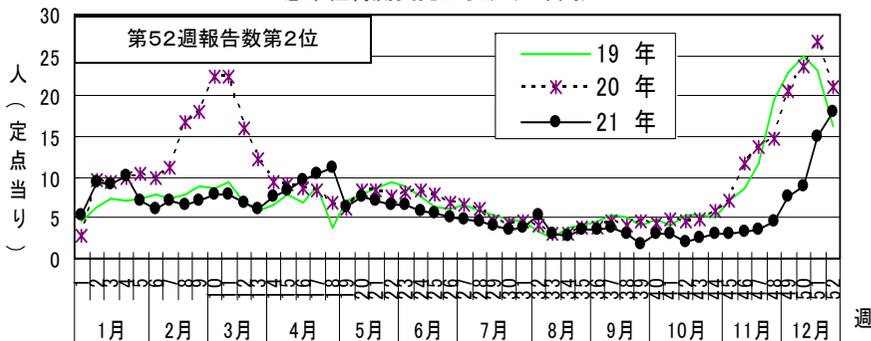
平成21年12月21日（月）～12月27日（日）〔平成21年第52週〕の感染症発生状況

第52週で報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎となっています。インフルエンザは、定点あたり11.81で前週と比較して減少しました。一方で、感染性胃腸炎の報告は前週に引き続き増加し、警報レベルである定点あたり20に近い状況であり、今後の発生動向には注意が必要です。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



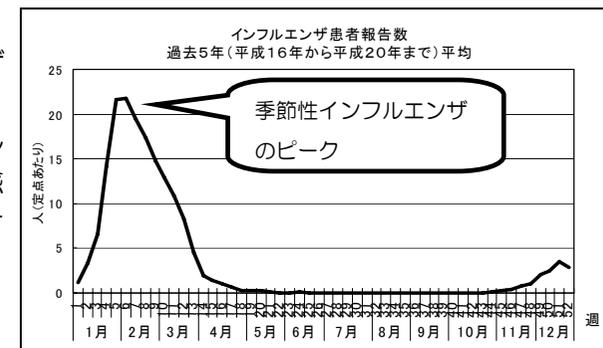
## いよいよ冬本番、予防の徹底を心がけよう！

左のグラフが示すように、流行ピーク（ほとんどが新型インフルエンザ患者です）を終えたように見えますが、下のグラフが示すように過去5年平均データをみると、季節性インフルエンザは1月下旬から2月上旬にかけてピークを形成します。

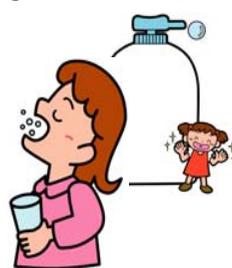
これから冬本番になります。新型インフルエンザも、季節性インフルエンザも予防方法は同じです。今一度、次に示す予防方法を徹底し、自分がウイルスに感染しないように、また他の人にウイルスを感染させないように、インフルエンザウイルスに負けずにこの冬を乗り越えましょう。

新型インフルエンザに関するお問い合わせは  
電話番号044-200-2692 まで御連絡ください。

（受付時間：月曜日から金曜日（祝日を除く）8：30から17：00まで）



①うがいと手洗い



### インフルエンザの予防法 基本の6か条

②外出時のマスク



③人ごみを避ける



④十分な睡眠



⑤十分な加湿



⑥バランスが取れた食事

